



学校だより

くんとう

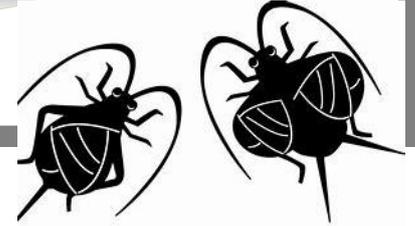
令和3年9月1日

かほく市立七塚小学校

校長 宗廣 進一

薫陶

一人一人が生き生きと力を伸ばす



二学期も生き生きと

まだまだ暑い日が続きますが、いつからでしょうか、夜には虫の声が聞こえてくるようになりました。

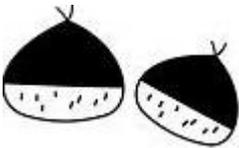
さて、校舎には久しぶりに子どもたちのにぎやかな声が響いた二学期始業式の日でした。

今年の夏休みは新型コロナの第5波で外出自粛を余儀なくされる中、家でオリンピックを見て心を熱くした方も少なかつたのではないのでしょうか。そして、今はパラリンピックが開催されていますね。

メダルを取った選手も取れなかった選手も、どこの国のどの競技のどの選手も、いろいろな事情を乗り越えて自分の持てる力を出し切っている姿や障害すら個性と思わせる逞しい姿に、人の計り知れない可能性を感じずにはられません。本校の児童にも感染予防対策を念頭におきながら、可能な限り一人一人が生き生きと力を伸ばせるよう尽力していきたいと考えています。大人も子供も何かとストレスがたまる時勢ではありますが、学校でもご家庭でもお互いに温かい気持ちで声をかけ合い、励まし合っていきたいものです。

また、オリンピックやニュースを通して、世界にはまだまだ民族や人種、宗教、思想、性別などで様々な差別があり、それを乗り越えようと行動している人たちがいることも浮き彫りになった夏でもありました。新型コロナ感染者に対する差別もその一つかと思えます。自分の心の中に差別の種がないかを自身で見つめていきたいものです。

子ども達、家庭、地域を感染症から守るために



新型コロナの感染が、現在、石川県及びかほく市でも拡大していますが、本県では、子供たちの学ぶ機会を保障するため、できる限りの感染症対策を行いながら普通に授業を行っていくこととしています。そこで、七塚小学校が感染クラスターとならないために、全てのご家庭で下記のことについてご理解とご協力を何卒宜しくお願いいたします。

～ 登校前 及び 家庭内で 徹底してほしいこと ～

- ① 朝は登校前に必ず検温し、37.5度以下であることを確認してから登校して下さい。記録した健康観察表は学校で提出してもらいます。尚、家族の方々も検温など健康状態を毎日確認するようお願いいたします。
- ② 発熱や倦怠感、のどの違和感などの風邪の症状等、体調がいつもと少しでも違うときや、濃厚接触者の疑いがある場合には、学校に電話連絡し（7:40以降）、登校を控え、かかりつけ医などの身近な医療機関に電話相談し、受診して下さい。また、同居の家族に同様の症状がみられる場合でも登校を控えて下さい。
- ③ 登校後のお子様に見られた際には、ご家庭に連絡し迎えに来ていただくなどして帰宅してもらい、症状がなくなるまで自宅で休養してもらうことになります。
- ④ 登下校時は、傘をさす習慣を身に付けさせて下さい。これにより、必然的に他者と1メートル以上の身体的距離を確保できます。また、身体的距離がとれることでマスクを外すことができ、熱がこもるのを防げるとともに、直射日光を遮断しながら風通しを妨げないので体温上昇による熱中症を防ぐことができます。
- ⑤ 十分な睡眠、バランスの取れた食事、適度な運動に配慮して身体の抵抗力を高めるよう努めて下さい。
- ⑥ マスクはできる限り不織布マスクを使用して下さい。ウレタンや布のものは感染を防ぐ力が弱いです。また、着用時はウイルスが入り込む隙間をなくすため、マスクを肌に密着させるように鼻の両側を押さえて下さい。